



教育目標

進んで学ぶ子ども

高め合う子ども

きたえる子ども

重点目標

～子ども 地域 教職員 の合い言葉～ とともに きらきら かがやこう

向上心を持ち 積極的に学び合う姿、思いやりをもったかかわり方を集団で創り上げる姿、健康な生活、体力の向上に向け 鍛え合う姿が満ちている瑳玖良校を目指し、全校体制で取り組む。

目標達成のための努力事項

学力の向上

- 確かな学力の定着
  - ・学習過程の共有（新発田市学習スタンダードの自校化）
  - ・少人数指導、習熟度別指導等、指導形態の工夫
  - ・Web 配信集計システムの活用及び学年テストの実施
  - ・学習規律の徹底、家庭学習の習慣化、UDLの視点
- 自ら考え、判断し、表現する力の育成
  - ・「学び合う」活動の学習過程における位置付け
  - ・フシリテーションを取り入れた学習等、学び合う場の工夫

思いやりの心とかかわる力の育成

- 思いやりをもてる子どもの育成
  - ・異学年交流をはじめ、学校内外の様々なかかわり合いによる温かく受容的な人間関係づくり
  - ・学校教育全体を通じた「かかわる同和教育」の推進
- いじめ根絶
  - ・「いじめ防止基本方針」による未然防止、早期発見・対応
  - ・学校間、地域等との連携に基づく指導・支援の展開
  - ・子ども主体による「深めよう 絆 県民運動」等の推進

健康の増進と体力の向上

- 基礎的な身体能力の育成
  - ・基礎的な技能と自ら学び考える力を育成する授業の実施
  - ・運動する楽しさや喜びを体感できる教育環境の工夫
- 健康な生活を営む力の育成
  - ・家庭との連携による基本的な生活習慣確立のための取組
  - ・「食とみどりの新発田っ子プラン」による食育の推進

主な成果目標

- ・国語、算数の2教科について、ワークテストの学級平均点が期待得点以上の単元の割合を85%以上にする。
- ・各学年の段階に応じた振り返りを行うことができる児童の割合を80%以上にする。

- ・学級のみなかに親切に優しくしたり、思いやったりしている児童の割合を児童評価 90%以上・職員評価を70%以上にする。
- ・学校や家庭・地域で、自分から進んであいさつできる児童の割合を児童評価 90%以上、職員評価 70%以上にする。
- ・仲良く協力し合っている児童の割合を児童評価 90%以上、職員評価 70%以上にする。

- ・進んで運動に取り組む児童の割合を90%以上にする。
- ・体力テストで全国平均値を上回る種目を70%以上にする。
- ・好き嫌いをせずに残さず給食を食べている児童の割合を85%以上にする。
- ・自分で決めたテレビ視聴やゲーム等の時間を守り、規則正しい生活習慣を身に付けている児童の割合を75%以上にする。

保護者・地域とともに歩む学校づくり

子どもを見守り、共に活動し、成果（成長の喜び）を共有できる地域 そしてともに子どもたちの未来を語り合える地域

- 地域 … 学びを通じた地域とのコミュニティの形成
  - \*学校支援ボランティア（すこやか、学習、環境、図書館）の組織化
  - ・地域懇談会、学校評議員、町内会長、民生委員、町内連絡員との連携
  - ・授業参観や個別懇談会、避難訓練、集団下校訓練等による連携
- 情報発信 … 学校だより、ホームページ、各種たより、携帯メールの配信

子どもの命と人権を守る安全安心な環境づくり

- 外部機関 … 市教育委員会、児童相談所、こども課、児童クラブ、猿橋中学校区（猿橋中・住吉小）、警察署、消防署、西園すこやか園、人権擁護委員会 等
- 地域 … スクールサポーター、すこやかパトロール、PTA 主催の街頭指導 等
- 学校 … 施設の点検・整備、教材教具の充実 等